

りゅうがく館だより

2019年 4-5月合併号



新年度が始まり、新しい生活や環境に馴染んできた頃ですね。
大型連休中も事故や怪我に気を付けながら、めいっぱい楽しみましょう♪

生涯学習講座合同閉講式を挙りました



去る3月17日(日)、りゅうがく館講堂において、平成30年度生涯学習講座合同閉講式を挙りました。

式の終了後には学習発表会があり、舞踊教室などの6講座が1年間の学びの成果を披露しました。

最後は会場が一体となって六調を踊り、客席には笑顔が溢れました。

新年度の講座も、また皆で盛り上げましょう！



講師の先生方、受講生の皆様、1年間本当にお疲れ様でした！

おしらせ

りゅうがく館2階「奄美・龍郷 島ミュージアム(文化財展示室)」の開室時間は午前9時～午後5時(入室は午後4時30分まで)となっています。見学される方は、時間に余裕を持ってお越しください。



～ 新着図書案内 ～

《一般書》

- 『樹木希林 120の遺言』(樹木 希林/宝島社)
- 『日日是好日』(森下 典子/新潮社)
- 『こんにちは、にほんご!』(てくてく日本語教師会/ジャパンタイムズ)
- 『麦本三歩の好きなもの』(住野 よる/幻冬舎)
- 『魔眼の匣の殺人』(今村 昌弘/東京創元社)
- 『あきない世傳 金と銀 六』(高田 郁/角川春樹事務所)
- 『医者の本音』(中山 祐次郎/SBクリエイティブ)
- 『キャプテン翼 文庫版 全21巻』(高橋 陽一/集英社)
- 『奄美群島おもろの世界』(福 寛美/南方新社) 他、合計 53冊

《児童書》

- 『ねこです。』(北村 裕花/講談社)
- 『おはなみくまちゃん』(シャーリー・パレントー/岩崎書店)
- 『小学生のための俳句入門』(坪内 稔典/くもん出版)
- 『学研の図鑑 LIVE』シリーズ (岡島 秀治ほか/学研)
- 『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 11』(廣嶋 玲子/偕成社)
- 『フッハッハ! ゆかいでおかしい世界の民話 全6巻(紙芝居)』(矢崎 節夫ほか/教育画劇)
- 『寄生虫のサバイバル 1・2』(ゴムドリ co./朝日新聞出版)
- 『100年後も読まれる名作』シリーズ (ルイス・キャロルほか/KADOKAWA)
- 『Matilda』(Roald Dahl/Puffin Books) 他、合計 174冊



今月のおすすめ本

《一般書》

『医者が考案した「長生きみそ汁」』(小林 弘幸/アスコム)



自律神経研究の第一人者で、日本初の便秘外来を立ち上げた腸のスペシャリスト・小林弘幸教授。多くの患者さんを診る中で食事の大切さに気付いた小林教授は、長年の研究成果をもとに、簡単に作れる「もっとも慣れ親しんだ料理」での健康法を考案しました。それが一日一杯の「長生きみそ汁」生活です。続けていくことで「血液がサラサラになる」、「メンタルトラブルを防ぐ」、「老化のスピードを抑える」などの様々な健康効果が期待できると評判です。新しい健康習慣を取り入れて、長寿を目指しませんか？

《児童書》

『ママは大統領』(キャシディ・キャロウェイ/小学館)



主人公のモーガンはファーストガール。母親はアメリカ合衆国の大統領だ。SP(ボディガード)たちに警護され、行動も制限されるきゅうくつな生活に嫌気がさしていたモーガンだが、ある日、ハンサムだけれど超カタブンなマックスが新任専属 SP としてやってきて…。マックスの登場をきっかけに、モーガンはママの偉大さ、友だちの大切さ、そして自分の真の魅力に気付いていく。ホワイトハウスを舞台に、事件あり、友情あり、胸キュンな恋ありで、青春の魅力がいっぱい!ティーンにおススメです。